

横浜周辺のこの頃

会員 福富 廉

1. 横浜港

春になって、今年も横浜港にも多数のクルーズ客船が入港するようになった。昨年との違いは、東京港にもたくさんのクルーズ船が入港するようになって、ラグジュアリー船や今まで横浜港にも入港してこなかった船がだいぶそちらに回ったようだ。4月までの初入港船は「リビエラ」、「オイローパ」、「セレナーデ・オブ・ザ・



新港ふ頭に接岸中の「オイローパ」(3月23日)

シーズ」、「ロイヤル・プリンセス」の4隻で、秋には「カーニバル・パノラマ」、「ノルウィージャン・スピリット」、「ノールダム」の初入港予定があるが、7月以降の横浜市港湾局の予定は、まだ、正式発表はされていない。

(1) 4月13日(土)

この日は、「パシフィック・ワールド」(大さん橋)、「リビエラ」(新港ふ頭)、「ウェステルダム」(大黒ふ頭)、「セレナーデ・オブ・ザ・シーズ」(大さん橋)の4隻が入港し、7時30分の「セレナーデ・オブ・ザ・シーズ」の入港から13時の「パシフィック・ワールド」の出港までの間の約5時間半、勢揃いした。この日、私は「パシフィック・ワールド」の出港する様子を大さん橋で見たが、土曜日ともあって、ものすごい人出の中、世界一周に旅立っていった。



当日の横浜港の様子



新港ふ頭に接岸中の「リビエラ」



「パシフィック・ワールド」



「パシフィック・ワールド」の見送りの人々で賑わう大さん橋（左）と出航式で挨拶する船長（右中央）



初入港の「セレナーデ・オブ・ザ・シーズ」
マイヤーベルフト建造船



8日に南極から帰ってきたばかりの
南極観測船「しらせ」が山下ふ頭に接岸していた

(2) 4月27日(土)

この日は、「ダイヤモンド・プリンセス」(大さん橋)、「ウェステルダム」(新港ふ頭)、「ロイヤル・プリンセス」(大黒ふ頭)、「にっぽん丸」(大さん橋)の4隻が入港し、10時30分の「にっぽん丸」の入港から16時の「ダイヤモンド・プリンセス」の出港までの間の約5時間半、勢揃いした。この日の天気は良くなかったが、最近の「ダイヤモンド・プリンセス」の横浜出港は16時と早めなので、プリンセス姉妹の2ショットを撮ることができた。



出港する「ダイヤモンド・プリンセス」と「ロイヤル・プリンセス」の2ショット



「ロイヤル・プリンセス」



「ロイヤル・プリンセス」の後ろ姿



横浜ベイブリッジをくぐる「ダイヤモンド・プリンセス」



「にっぽん丸」、「ダイヤモンド・プリンセス」、右奥に「ウェステルダム」



大さん橋に接岸中の「ダイヤモンド・プリンセス」



大さん橋に接岸中の「にっぽん丸」



大さん橋の沖から



新港ふ頭に接岸中の「ウェステルダム」

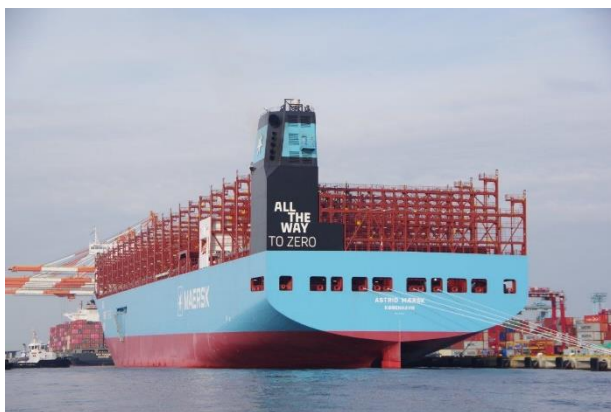
(3) 新造大型コンテナ船「ASTRID MAERSK」の寄港

本船は、マースクラインが現代重工の蔚山工場に発注・建造中の16,000TEU大型メタノール燃料コンテナ船の18隻のうちの2番船で、4月4日に横浜港の大黒ふ頭客船ターミナルに接岸して命名式を実施、翌5日に一般公開を行った後、6日に南本牧コンテナターミナルにシフトしてトライアル接岸し4時間ほど在泊して中国へ向け出港していった。めったにない一般公開の募集が締め切られた後に知ったのでとても残念だった。

(本船の現代重工艤装中の姿は、学会ニュース 2023-225 (0307)【【レポート】パンスタードリーム乗船会余話】に掲載したとおりである。)



横浜港本牧沖の「ASTRID MAERSK」 舷側に“ALL THE WAY TO ZERO”のロゴが書かれている



船尾 (南本牧コンテナターミナル接岸中)



特異な船首



出港する「ASTRID MAERSK」と入替りに入港する僚船「MAERSK EDINBURGH」(13,000TEU)

2. 横須賀港の新造船

4月17日、猿島に渡る、トライアングル社の新しい観光船「ニュークロフネ」が就航した。蒲郡の形原造船で建造された双胴船で、全長20.90m、全幅7.10m、喫水0.90m、総トン数19トン、定員236名（平水）。「シーフレンド1」の代替船だそうだが、同社には他に、「シーフレンド0」、「シーフレンド7」（主に軍港めぐり）、「シーフレンド8」、「愛宕丸」（浦賀の渡し）、「キャプテンペリー」がある。



「ニュークロフネ」



僚船「シーフレンド0」(SEA FRIEND ZERO)

3. 「コスタ・セレーナ」の東京港入港

本船が東京湾に来航するのは初めてでは無いだろうか。4月28日（日）、東京港初入港。横浜港よりかなり奥深い東京港に入港するクルーズ船の場合、通常、東京湾に出入りするのとは全くの深夜なのだが、今回は入港が11時と言うことで、東京湾には8時近くに入って来たので撮影することができた。



中ノ瀬航路を北上する「コスタ・セレーナ」